

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公表番号】特表2007-534446(P2007-534446A)

【公表日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2007-046

【出願番号】特願2007-510776(P2007-510776)

【国際特許分類】

A 4 4 B 19/16 (2006.01)

B 6 5 D 33/25 (2006.01)

【F I】

A 4 4 B 19/16

B 6 5 D 33/25 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2つの側壁と、咬合式の閉止デバイスと、その内部体積を備えるフレキシブルな容器であって、咬合式の閉止デバイスは、

フック形状の第 1 閉止エレメントと、

所定の長さにならって咬合するように配設された嵌合フック形状の第 2 閉止エレメントと、

を含み、

前記第 1 閉止エレメントは、前記第 2 閉止エレメントと第 1 係合位置において係合し、前記第 1 係合位置において、流体は、第 1 と第 2 閉止エレメントとの間、及び、容器の内部体積と容器の外部との間を流通することができ、

前記第 1 閉止エレメントは、前記第 2 閉止エレメントと第 2 係合位置において係合し、前記第 2 係合位置において、流体は、容器の内部体積と容器の外部との間を実質的に流通することができない、

ことを特徴とするフレキシブルな容器。

【請求項 2】

前記第 1 閉止エレメントは、長く、離隔され、外側に伸長した一对のウェブを有するベース部を含み、

前記第 1 閉止エレメントは雄フックを有し、

前記雄フックは雄フックを雌フックに案内するためのガイド面を有し、

前記ウェブの各々は雄フックを有し、

前記第 1 閉止エレメントはさらに、前記ベース部に結合したウェブの外側の対を備える、

ことを特徴とする請求項 1 記載のフレキシブルな容器。

【請求項 3】

前記第 2 閉止エレメントは、長く、離隔され、外側に伸長した一对のウェブを有するベース部を含み、

前記第 2 閉止エレメントは雌フックを有し、

前記雌フックは雌フックを雄フックに案内するためのガイド面を有し、
前記ウェブの各々は雌フックを有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載のフレキシブルな容器。

【請求項 4】

前記第 2 閉止エレメントは、長く、離隔され、外側に伸長した一对のウェブを有するベ
ース部を含み、

前記第 2 閉止エレメントは、さらに、前記ベース部に結合したウェブの外側の対を備え
、
前記ウェブの外側の対は、ガイド面を有する、
ことを特徴とする請求項 1 記載のフレキシブルな容器。

【請求項 5】

前記第 1 閉止エレメントは、前記第 2 閉止エレメントと異なる色を有し、

前記閉止エレメントの少なくともひとつは、半透明であり、

前記閉止エレメントは、前記閉止エレメントが前記第 1 係合位置にある場合に異なる色
を与え、

前記閉止エレメントは、前記閉止エレメントが前記第 2 係合位置にある場合に異なる色
を与え、

前記第 1 閉止エレメントは色変化強化部材を含む、
ことを特徴とする請求項 1 記載のフレキシブルな容器。